



YĀMAN

# YA-MAN REPORT

ヤーマン株式会社 2019年4月期 報告書

2018.5.1 — 2019.4.30

[証券コード:6630]



株主の皆様には、平素より格別のご高配、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、ここに2019年4月期(2018年5月1日から2019年4月30日まで)のYA-MAN REPORTをお届けし、当期の経営成績などについてご報告いたします。

代表取締役社長 山崎 貴三代

## 当期の事業環境と業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、総じて緩やかな回復基調にあったものの、米中貿易摩擦の激化などの不安定な国際情勢により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、コスト削減や社内体制の整備などによる足元の体質強化を図りながら、企業ブランディング、研究開発の強化、新たな販路の開拓、優秀な人材の確保といった先行投資に注力してまいりました。

上半期の売上が海外部門を中心に非常に好調だったことから、当連結会計年度の売上高は27,252百万円（前連結会計年度比18.3%増）、営業利益は5,705百万円（前連結会計年度比5.9%増）、経常利益は5,715百万円（前連結会計年度比6.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,539百万円（前連結会計年度比4.1%増）と、売上・利益ともに前連結会計年度を上回り、過去最高となりました。

## 連結財務ハイライト

## Financial Highlights

2019年4月期	(単位：百万円)	前期比
売上高	27,252	18.3%増
営業利益	5,705	5.9%増
経常利益	5,715	6.9%増
親会社株主に帰属する当期純利益	3,539	4.1%増

2020年4月期見通し	(単位：百万円)	前期比
売上高	27,595	1.3%増
営業利益	5,840	2.4%増
経常利益	5,827	2.0%増
親会社株主に帰属する当期純利益	3,686	4.2%増

## 次期の見通しについて

当社グループが属する美容健康関連業界は、今後も成長が期待される業界であり、競争が激化していくことが予想されます。

また、中国国内の法令改正の影響によりインバウンド需要が停滞するなど、環境面でも厳しさが増しており、このような状況の中で成長を続けていくためには、より良い製品の開発やブランディングなどによる他社との差別化が必須であると言えます。

当社グループでは、売上高の伸長と営業利益率20%の確保を目標としながら、今後の成長のための投資を積極的に行っていく方針です。

来期の業績予想につきましては、売上高27,595百万円（対前年度比1.3%増）、営業利益5,840百万円（営業利益率21.2%）（対前年度比2.4%増）、経常利益5,827百万円（対前年度比2.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3,686百万円（対前年度比4.2%増）としております。

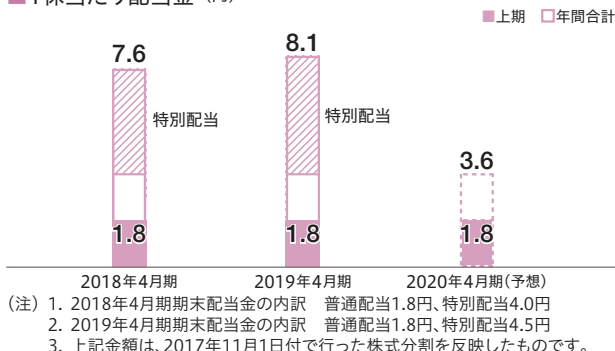
## 株主様への利益還元について

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付けております。配当金につきましては、毎期安定的、継続的な実施を原則とし、積極的な事業展開や内部留保による財務体質の強化を維持しつつ、期中の業績や配当性向を総合的に勘案して決定することとしております。

当期の期末配当につきましては、当初予定の1株当たり1.8円に特別配当4.5円を加え、6.3円とさせていただきます。

また、次期の配当予想につきましては、上記方針に基づき1株当たり年間3.6円（内、中間配当1.8円）としておりますが、利益の状況を鑑みながら最終的な金額を決定する予定です。

## ■ 1株当たり配当金（円）



## 株主優待

株主の皆様の日ごろのご支援にお応えするとともに、当社製・商品および当社事業へのご理解をより一層深めていただくために株主優待をご用意しています。

今年は保有株式数および保有期間に応じて、当社商品セットを進呈いたします。2019年7月の定時株主総会後に順次、カタログとお申込書をお送りいたします。なお、カテゴリの区分および内容につきましては、下表をご参照下さい。

※商品は、お申し込みいただいた月の翌々月下旬頃に発送予定です。

保有株式数	保有期間	
	2年未満	2年以上
100株以上 500株未満	カタログに記載する 5,000円相当の 自社商品セット等の中から 好きな商品1点選択	カタログに記載する 10,000円相当の 自社商品セット等の中から 好きな商品1点選択
500株以上	カタログに記載する 14,000円相当の 自社商品セット等の中から 好きな商品1点選択	カタログに記載する 20,000円相当の 自社商品セット等の中から 好きな商品1点選択

詳細は当社ホームページをご参照ください。

URL : <https://corporate.ya-man.com/ir/stock/benefit/7723/>

ヤーマン株主様ご優待制度 検索

## 売上高構成比



### 通販部門

主に雑誌やテレビを利用して通信販売を行う事業者向け卸売事業

- 売上高 3,383百万円
- セグメント利益 1,407百万円

### 店販部門

主に家電量販店やバラエティショップ向け販売事業

- 売上高 9,644百万円
- セグメント利益 3,687百万円

### 直販部門

インフォマーシャルや雑誌、新聞、Web等の媒体利用による個人向け直接販売事業

- 売上高 5,914百万円
- セグメント利益 2,740百万円

### 海外部門

海外の通信販売業者、卸売業者、個人顧客等への販売事業

- 売上高 7,545百万円
- セグメント利益 3,353百万円

## ヤーマンの目指す姿

コーポレートスローガン

# 美しくを、変えていく。

ミッションステイトメント

美しさを実現するものづくり。  
それを生むのは、尽きることのないアイデアと卓越した開発力です。  
理想の美しさをかなえ、世界中に夢や驚きを届けるために、  
私たちは新しい「美のカタチ」を追求し続けます。



ブランドCM



企業CM

## FOCUS

自社初の企業ブランディングCM「ヤーマン企業広告 美しい人生篇」を、2018年11月より関東・東海・広島エリアで放映いたしました。

女性であれば年齢を問わず、誰もがいなく「きれいになりたい」という思い。そんな女性の前向きな気持ちに対して、「美容家電にできる全て」で応えたいという当社のメッセージを、優しく温かなトーンで綴った30秒のストーリーです。まるで映画の1シーンのように美しい情景描写にもご注目ください。



# 連結財務諸表 Financial Statements

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	2018年4月30日現在	2019年4月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	15,230	15,543
固定資産	1,293	2,416
有形固定資産	502	614
無形固定資産	468	1,388
投資その他の資産	322	413
資産合計	16,524	17,959
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,325	4,601
固定負債	321	286
負債合計	4,646	4,887
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,872	13,076
資本金	1,813	1,813
資本剰余金	1,313	1,432
利益剰余金	9,037	12,144
自己株式	△292	△2,314
その他の包括利益累計額	5	△4
その他有価証券評価差額金	10	-
為替換算調整勘定	△4	△4
純資産合計	11,877	13,072
負債純資産合計	16,524	17,959

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	自2017年5月1日 至2018年4月30日	自2018年5月1日 至2019年4月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,047	1,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△419	△1,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	△897	△2,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	39
現金及び現金同等物の増減額	1,708	△2,035
現金及び現金同等物の期首残高	7,815	9,523
現金及び現金同等物の期末残高	9,523	7,488

## 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	自2017年5月1日 至2018年4月30日	自2018年5月1日 至2019年4月30日
売上高	23,030	27,252
売上原価	7,959	9,445
売上総利益	15,070	17,807
返品調整引当金戻入額	107	113
返品調整引当金繰入額	113	107
差引売上総利益	15,064	17,813
販売費及び一般管理費	9,678	12,108
営業利益	5,385	5,705
営業外収益	10	37
営業外費用	50	27
経常利益	5,345	5,715
特別利益	49	34
特別損失	11	50
税金等調整前当期純利益	5,383	5,698
法人税等	1,983	2,159
当期純利益	3,399	3,539
親会社株主に帰属する当期純利益	3,399	3,539
その他有価証券評価差額金	3	△10
為替換算調整勘定	△0	0
包括利益	3,403	3,529





## Tmall Beauty Awards2019にて 当社の美顔器2製品が受賞しました

アリババ・グループ・ホールディングが主催する「2019天猫金妆奖(Tmall Beauty Awards 2019)」におきまして、当社のRF美顔器『フォトプラスQueen』が「今年美容器」賞を、『RFブルーム』が「今年のトレンド製品」賞を受賞しました。

「2019天猫金妆奖(Tmall Beauty Awards 2019)」は、アリババ・グループが運営するオンラインショッピングモール「Tmall」が開催する、中国最大規模のビューティアワードです。アリババが保有するビッグデータから<ユーザー検索数><購買数><使用レポート><シェア>などを基準に受賞製品とブランドが選定されます。

当社のRF美顔器は昨年に引き続き、2年連続受賞となりました。

新製品  
トピックス

### 360°全方位スタイル美人へ導くボディケア美容器 『キャビスパ360 (サンロクマル)』新発売

背中のはみ肉・ぷよ肉まで徹底ケアして360°全方位スタイル美人へ  
キャビテーション×EMS×ドレナージュ\*の3つのトリートメントを1台に集約

「キャビテーション」は、超音波(人間が聞き取ることのできない音波の振動)によりお肌を振動させ、落ちにくい固まったお肉にアプローチする、エステサロンでも人気のボディケアです。

当社のキャビテーション美容器は、業務用機器にも採用される330kHzの周波数、手軽に使える小型サイズ、簡単に操作できるシンプル設計にこだわっています。

※エステの手法であり、人体への効果を示すものではありません。

こんな方におすすめ

ボディのお肌を  
引き締めたい方

肌表面の凹凸が  
気になる方

腰まわりやヒップの  
ケアをしたい方

ヤーマン直営店、公式通販サイト「ヤーマンオンラインストア」、一部の家電量販店、カメラ量販店、一部のテレビ通販にて発売しております。

#### ■『キャビスパ360』のご紹介



独自の「3Dカーブ電極」  
ボディモード  
フェイスモード

背面まで使いやすく、ドレナージュ\*にも適したスティック型。新開発の「3Dカーブ電極」で腰まわりやヒップの曲線ラインにぴたっとフィット





## メディリフトストア 専門店がOPEN

当社は2018年3月の発売以来、ご好評いただいているウェアラブル美顔器『メディリフト』のオンリーショップを、東京と大阪の計4店舗でオープンしました。

### ■メディリフトストアとは

『メディリフト』ブランドを通じて当社が提案する新しい美容カテゴリ「ウェアラブル美容」を、目で見て、お肌で触れて体感していただくための空間。今後製品ラインナップを随時拡充予定のメディリフトブランドの全製品を取り揃え、全ての製品をお試しいただけます。周囲を気にせずゆっくりとお試しいただけるように、専用のカウンセリング&タッチアップスペースを設け、ビューティーアドバイザーによる正しい使い方のレクチャー、お手入れのアドバイスも行います。

### メディリフトストア

ビックカメラ  
なんば店

ビックカメラ  
有楽町店

ビックロ  
ビックカメラ  
新宿東口店

エディオン近鉄  
あべのハルカス店

※2019年4月30日時点

## メディリフトのご紹介

『メディリフト』は、柔らかいメディカルシリコン製マスクにEMS電極を配置した“お顔の下半分専用”美顔器。マスクをお肌に密着させながら装着して面ファスナーで留め、EMSの電源をオンにするだけで、お顔の筋肉の「大小頬骨筋を鍛える」「咬筋を休ませる」という2つの異なるアプローチを同時に行い、すっきりとした印象の理想的なお顔に導きます。

“お手入れしている間中、両手が空く”という究極のながらケアを可能にするウェアラブル美容は、忙しい毎日を過ごす女性にとって、時間を奪われず、手軽に優れた美容効果を得られるスマートな美容法として話題になり、最近では女性だけでなく男性からもご好評をいただいております。



メディリフト 税抜25,000円



メディリフト 着用イメージ

# 会社概要・株式状況 Corporate Data / Stock Information

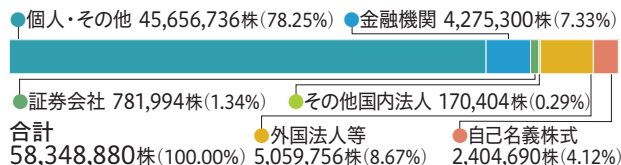
## 会社概要 (2019年4月30日現在)

商号	ヤーマン株式会社
設立	1978年(昭和53年)5月27日
資本金	1,813百万円
従業員	324名
事業内容	美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

## 株式の状況 (2019年4月30日現在)

発行可能株式総数	195,555,520株
発行済株式総数	58,348,880株
株主数	51,011名
単元株式数	100株

### 所有者別分布状況



### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎 行輝	7,146,100	12.77
山崎 貴三代	6,204,600	11.09
山崎 静子	5,954,400	10.64
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	2,605,700	4.65
山崎 光英	2,453,600	4.38
VictoriaYamazaki	2,080,000	3.71
山崎 知美	2,080,000	3.71
山崎 岩男	1,473,600	2.63
野村信託銀行(株)(投信口)	851,200	1.52
CDSIL AS DEPOSITARY FOR OLD MUTUAL GLOBAL INVESTORS SERIES	700,800	1.25

(注) 1. 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 役員一覧 (2019年7月26日現在)

代表取締役社長	山崎 貴三代	常勤監査役*2	岩崎 榮治
取締役副社長	伊藤千保美	監査役*2	山田 勝利
取締役	山崎 岩男	監査役*2	小嶋 一美
取締役	宮崎 昌也		
取締役	戸田 正太	*1	社外取締役
取締役	石田 和男	*2	社外監査役
取締役	栗原 猛		

## 株主メモ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで  
定時株主総会 毎年7月

基準日 定時株主総会 4月30日  
期末配当金 4月30日  
中間配当金 10月31日

公告方法 電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務是三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。